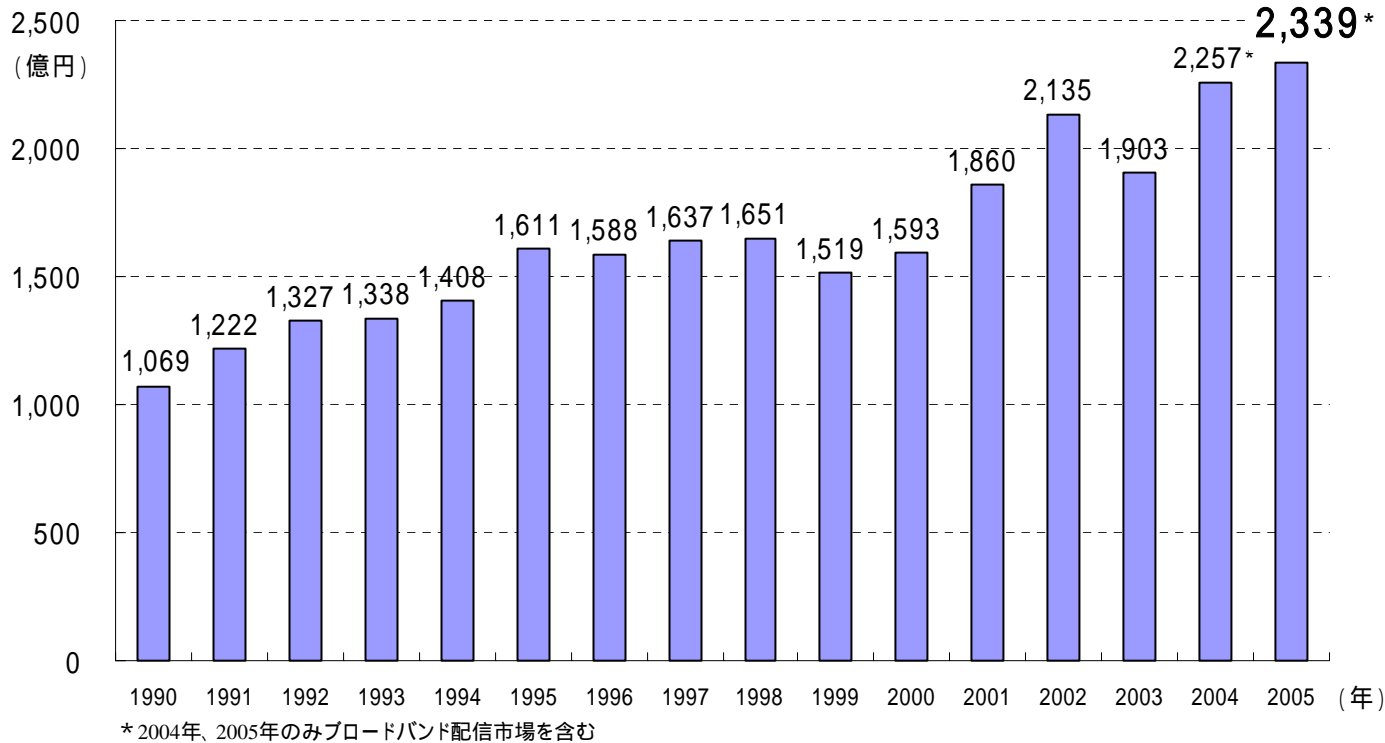


アニメ市場は2000億円台を堅調に推移

アニメーション市場規模の推移 < 1990-2005年 >



弊社が毎年実施している「アニメーション市場分析プロジェクト」の調査結果がまとまりましたので、その一部を発表いたします。

2005年(暦年)のアニメーション市場規模は2339億円で、過去最高を更新する結果となりました。

2005年のアニメ市場を牽引しているのはビデオソフト市場の伸長です。セル・レンタルともに前年比で大幅増を記録しました。これは、2004年の劇場用アニメヒット作がビデオソフトで発売されたことのほか、過去にテレビで放送されたアニメ作品のDVD化が相次ぎ、ビデオソフトの新作タイトル数におけるアニメの割合が増大していることなどに起因しています。

また、衛星・CATVの委託放送事業者であるアニメ専門チャンネルの加入者数の増加が続いており、市場拡大に貢献しています。

ブロードバンド配信市場については前年比約2倍の伸びが見られ、今後の市場を牽引する役割が期待されます。一方、2004年には大幅な伸びを記録した劇場用アニメ市場は、2005年には突出したヒット作がみられなかったため減少に転じています。

集計期間、集計範囲の一部変更に伴い2004年のデータを2273億円から2257億円に修正致しました。

< 市場の範囲 >

・劇場用アニメ、ビデオアニメ(セル/レンタル)、テレビアニメ、ブロードバンド配信

注) 算出に際してはユーザー購入レベルで統一しています。ただしユーザーが直接支出に関与していない地上波、BS放送で放映されたアニメに関しては、制作費を市場規模として採用しています。

< 本リリースに関するお問い合わせ >

株式会社メディア開発総研 担当: 戸口、柳川 TEL03-5261-8927 FAX03-5261-8928 e-mail: info@mdri.co.jp

引用、転載される場合は、クレジット(メディア開発総研発表)を入れていただくか、上記担当へ連絡をお願いします。